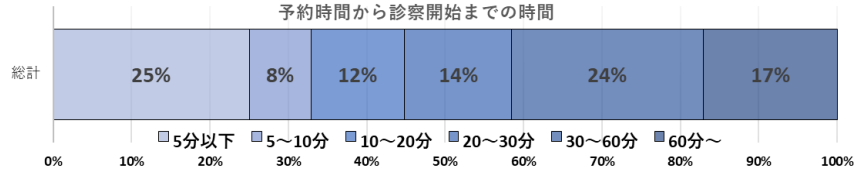
2026 年度 外来待ち時間調査 結果報告

当院では、外来診療における待ち時間の状況を把握し、今後の改善につなげるため、待ち時間調査を実施しました。

調査結果と、待ち時間短縮に向けた今後の取り組みについてお知らせします。

【調査期間】 2026 年 6 月 22 日～6 月 24 日
【調査対象】 再診の予約患者さん（予約外、初診患者さんは調査対象に含まれません）
【調査人数】 1287 人

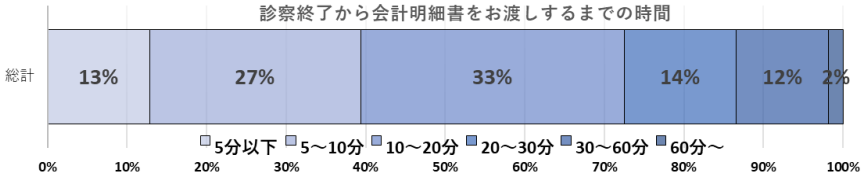
1. 予約時間から診察開始まで



予約時間から診察開始までの時間には、来院時間や検査の実施・結果確認なども影響します。調査では、30 分ごとの予約枠内に診察を開始できた患者さんは 59%でした。

診察前の検査結果の確認や、急な処置への対応などにより、医師が一時的に診察を離れることがあり、診察開始までお待たせする場合がございます。患者さんにはご不便をおかけいたしますが、安全で適切な診療をおこなうため、ご理解くださいますようお願いいたします。

2. 診察終了から会計明細書のお渡しまで



診察終了から会計明細書のお渡しまでの時間は、73%の患者さんが 20 分以内で、全体の平均は 17 分でした。

この時間には、会計処理の他、看護師・クラークによるカルテ確認や次回検査等の説明にかかる時間も含まれます。

【今後の取り組み】

今回の結果を踏まえ、患者さんの受診状況に合わせた予約体制の整備などを検討し、待ち時間の短縮に努めてまいります。また待ち時間が生じる場合には、おおよその待ち時間をお伝えすることで、患者さんの不安や負担の軽減を図ります。

なお、会計では正確な処理のため確認に時間を要する場合があります。皆様にはご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。

当院では、患者さんに安心して受診していただけるよう、引き続き待ち時間の改善に取り組んでまいります。